

(別紙 1)

令和 7 年度～令和 11 年度　社会福祉法人杏和会　社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人杏和会		法人番号	2290805000494					
法人代表者氏名	長森 健								
法人の主たる所在地	北九州市小倉南区大字木下 608 番地								
連絡先	093-451-6262								
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日									
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和 7 年 5 月 14 日								
評議員会の承認年月日	令和 7 年 6 月 18 日								
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位 : 千円)	残額総額 (令和 6 年度末現在)	1か年度目 (令和 7 年度末現在)	2か年度目 (令和 8 年度末現在)	3か年度目 (令和 9 年度末現在)	4か年度目 (令和 10 年度末現在)	5か年度目 (令和 11 年度末現在)	合計	社会福祉充実事業未充当額	
	2,332,820 千円	2,322,820 千円	2,272,820 千円	1,152,820 千円	2,820 千円	0 千円		0 千円	
うち社会福祉充実事業費 (単位 : 千円)		10,000 千円	50,000 千円	1,120,000 千円	1,150,000 千円	2,820 千円	2,332,820 千円		
本計画の対象期間	令和 7 年 8 月 1 日～令和 12 年 3 月 31 日								

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年 度目	施設建替え	社会福祉	既存	全体計画の考案。設計契約。基本設計決定		40,000 千円
	小計					
2か年 度目	施設建替え	社会福祉	既存	設計完了、見積徴収（入札等）		80,000 千円
	小計					
3か年 度目	施設建替え	社会福祉	既存	造成工事、工事着工		1,150,000 千円
	小計					
4か年 度目	施設建替え	社会福祉	既存	上棟、竣工		1,150,000 千円
	小計					
5か年 度目	施設建替え	社会福祉	既存	引渡し、登記		1,190,000 千円
	小計					
合計						3,610,000 千円

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	
② 地域公益事業	
③ ①及び②以外の公益事業	

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
	計画の実施期間における事業費合計	40,000 千円	80,000 千円	1,150,000 千円	1,150,000 千円	1,190,000 千円	3,610,000 千円
財源構成	社会福祉充実残額	10,000 千円	50,000 千円	1,120,000 千円	1,150,000 千円	2,820 千円	2,332,820 千円
	補助金						
	借入金					1,127,180 千円	1,127,180 千円
	事業収益	30,000 千円	30,000 千円	30,000 千円	30,000 千円	30,000 千円	150,000 千円
	その他						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

事業名	施設建替え事業
主な対象者	入所者
想定される対象者数	182,500 人（入所者 100 人 × 365 日 × 5 年）
事業の実施地域	北九州市小倉南区大字木下
事業の実施時期	令和 7 年 8 月 1 日～令和 12 年 3 月 31 日
事業内容	昭和 51 年 5 月に開設され、棟によっては築 45 年以上経過している建物がある状況である。耐震構造を含め基準等に満たしていない箇所もあり、設備を含め、現在、老朽化が著しい状況である。また、土砂災害警戒地域に施設が位置しているため、災害時における対策も必要と考える。また入所者のほとんどが最重度知的障害児（者）であり、災害等が発生した場合、入所者は自力での避難は不可能である。また入所者の障害特性上、施設以外に避難することは困難と思われる。そのため自施

	<p>設での避難生活は余儀なく、災害に強い施設が今後必要と考える。入所者一人に対する居室面積に対しても現行法に沿った形でないため現在の面積よりも拡大する必要性がある。さらに省エネルギーやその他設備においても、その先の将来に向け計画する必要性が出てくる。これらを踏まえ、既存建物で改修及び建替え工事ではなく、新たな場所での新築建替え工事が必要となる。また、介護人材をはじめとする人材不足の解消にも最大限に努め、継続した医療福祉サービスの提供、地域に必要とされる施設となるため、この事業を計画する。しかしながら、計画通りに進めていきたい状況ではあるが、施設建替え等に伴う各々の物価高騰や感染状況等に左右され、予定時期よりも時間を有する結果となっている現状である。</p>	
事業の実施スケジュール	<p>1か年度 目</p> <p>全体計画の見直し考案。設計契約。基本設計決定</p>	
	<p>2か年度 目</p> <p>設計完了、見積徴収（入札等）</p>	
	<p>3か年度 目</p> <p>造成工事、工事着工</p>	
	<p>4か年度 目</p> <p>上棟、竣工</p>	
	<p>5か年度 目</p> <p>引渡し、登記</p>	
<p>事業費積算 (概算)</p>		
<p>合計</p>		〇〇千円（うち社会福祉充実残額充当額〇〇千円）
<p>地域協議会等の意見と その反映状況</p>		

--	--

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

--